

シンポジウム

宮崎市広島通りから学ぶ、 スローで心ときめくモビリティまちづくりによる タクティカル・モビリティ・リ・デザイン

2025年
8月8日(金)

開場 13:30

開演 14:00～16:15

定員 100名

※申込定員に達した場合は
お断りする場合がございます。

参加費
無料

会場 宮崎観光ホテル 東館2階ホール「紅日向」 ※対面開催
(〒880-8512 宮崎県宮崎市松山1-1-1)

本シンポジウムは、令和6年度「車両の速度を低減させるための社会実験」を実施した宮崎市において、宮崎市の中心市街地活性化の取組を背景として、今回の「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第3期/モビリティプラットフォームの構築」として行った実験の目的及び効果についての発信・議論を通じて、道路の速度をゆっくりにする手法の中心市街地活性化への有効性、及びそのタクティカル・モビリティ・リ・デザインの考え方についての理解の深度化を、地域や関係者に対して図ることを目的として開催します！

～ プログラム ～

14:00～ 開会

開会挨拶

サブプログラムディレクター(SPD)/東京大学 特任教授

中村 文彦 氏

14:10～ 基調講演

「SIP第3期『スマートモビリティプラットフォームの構築』の
概要と宮崎プロジェクトへの期待」

プログラムディレクター(PD)/筑波大学 名誉教授

石田 東生 氏

14:25～ 基調報告

「宮崎市が目指す中心市街地のリ・デザイン

～ぐるっぴーの導入とウォーカブルなまちづくり～」

宮崎市役所 都市整備部まちづくり課 主幹

日高 和哉 氏

14:50～ 活動報告

「今回の車両の速度を低減する社会実験の計測評価結果について」

公益社団法人 日本交通計画協会
交通計画研究所 次長兼企画室長

三浦 清洋

八千代エンジニアリング(株) 技術開発研究所
社会資本デジタル化 プロジェクトリーダー

菅原 宏明 氏

「幸せを量産するスローなまちづくり

～出会いの空間と地方創生、世界の新潮流～」

一般財団法人計量計画研究所 理事/神戸大学 客員教授

牧村 和彦

－休憩(10分)－

アクセス

宮崎駅より徒歩20分



「橘通1丁目」バス停より徒歩9分

「観光ホテル前」バス停より徒歩2分

15:25～ パネルディスカッション

「宮崎市で実現するスローでハローなモビリティまちづくり」

サブ課題担当PM(SPM)/名古屋大学 特任准教授

モデレーター

有吉 亮 氏

宮崎市役所 都市整備部まちづくり課 課長

増田 和弘 氏

宮崎広島繁栄会 会長

田中 鏡一 氏

NTT都市開発(株) 九州支店長

田口 一孝 氏

一般財団法人運輸総合研究所 客員研究員

三重野 真代

16:10～ 閉会

閉会挨拶

本コンソーシアム総括責任者

牧村 和彦

申込方法

参加希望の方は下記の二次元コードを読み取り、
申込フォームからお申込みください。

申込期限

2025年8月1日(金)



<お問い合わせ>

シンポジウム事務局(一般財団法人 運輸総合研究所)
✉ matsubara-tmk@jttri.or.jp(担当:松原)

主催:内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第3期「スマートモビリティプラットフォームの構築」 IBSコンソーシアム

後援:宮崎市役所

シンポジウム事務局:(一財)運輸総合研究所・(公社)日本交通計画協会